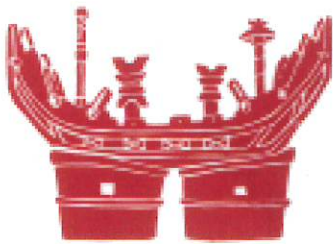


船形埴輪を未来へ

～ 宝塚古墳発掘調査開始 25 周年記念 ～



今回の企画展は、発掘調査開始から25年間を振り返り、当時の発掘の様子が見える写真や解説文などを展示し、船形埴輪の素晴らしさを紹介します。



平成11(1999)年から平成15(2003)年までの5年間、宝塚古墳を保存・整備する手がかりを得る目的で、松阪市が発掘調査をおこないました。宝塚一号墳の造り出しでは、前例のない大型で威儀具を立て並べた船形埴輪が発見され、全国的に注目を集めました。船形埴輪をはじめとする宝塚一号墳出土品は、当時設置されたままの状態で見つかったものも多く、古墳時代を研究するうえで貴重な資料であると評価を受け、平成18(2006)年に重要文化財に指定されました。今年で宝塚古墳発掘調査開始から25周年を迎えますが、松阪市文化財センターでは、平成

29年4月から令和6年3月までの6年間をかけて宝塚一号墳出土品の再整理もおこなってきました。

この企画展では、皆さんにその整理の成果をご覧いただき、船形埴輪や宝塚古墳といった文化財に対する興味関心を高めていただきたいと思います。今後も松阪市文化財センターでは「郷土を愛する心」を育む活動を行い、船形埴輪を未来につなげていければと考えています。

松阪市文化財センター / 第1ギャラリー

Matsusaka City Cultural Properties Center / Gallery No.1

【会 期】3月15日(金)～31日(日)

【開場時間】9:00～16:30

【休 館 日】3月18日(月) / 21日(木) / 25日(月)

【入 場 料】無料

〒515-0821 三重県松阪市外五曲町1 TEL:0598-26-7330 FAX:0598-26-7374

ホームページは

アクセス

- JR松阪駅から市街地循環バス「鈴の音バス」(左回り)で「クラギ文化ホール」下車、または、三重交通バス(松阪中央病院行)で「文化会館」下車徒歩3分、タクシー約10分
- 伊勢自動車道松阪ICから約10分 ※自動車で来場される場合は、松阪図書館裏の駐車場(無料)をご利用ください。

